



こころとからだを育てる
和太鼓
～よく見る よく聴く よく考える～

子ども一人ひとりの
「根っこ」を育てます



社会福祉法人 福島敬香会
福島敬香保育園



【保育理念】「子ども一人ひとりのねっこを育てます」

～ロゴマークに込めた思い～

愛情いっぱい的大地に根を張り、成長するなかで、自分の個性・友達の個性を大切にして、それぞれの花を咲かせてほしい。

色とりどりの花や葉は、一人ひとりの個性を表現しています。

和太鼓の音は身体の深くまで響いてきます。音色からは体全体が包み込まれるような振動を感じます。和太鼓の響きは、子ども達の心を揺さぶり感性を豊かに育み、たくましいところと身体を育てる力があります。そして、演奏によって人を感動させることができ、演奏をみてくださる皆さんの笑顔や拍手を体感できるのです。

このような魅力あふれる和太鼓に夢中になれる…そんな毎日を大切に活動しています。

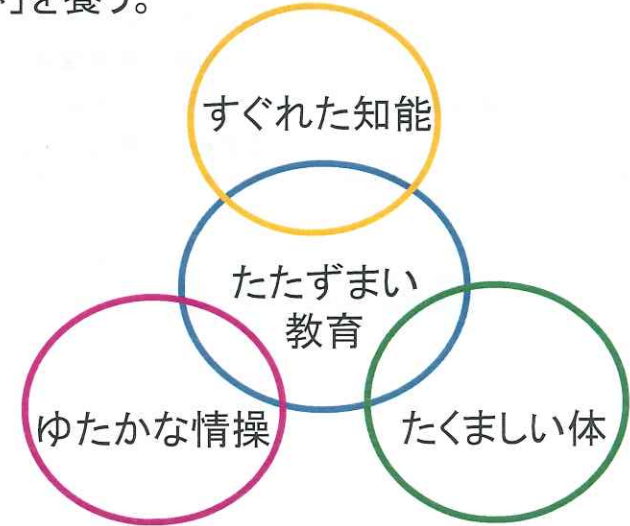


《挨拶・マナー・けじめ・忍耐力・協調性を培う「たたずまい教育」》

全日本幼児教育連盟が主唱する「幼児音体教育」とその基盤を成す「たたずまい教育」をもとに、和太鼓の練習に取り組んでいます。【よく見る よく聴く よく考える】の3つがお約束。

たたずまい教育……「正しい姿勢」「美しい歩き方」「知性言語」「リズム感覚訓練」などを身につける。人間教育の根源。

目的を達成していくプロセスを通じて「たくましい体」「ゆたかな情操」「すぐれた知能」を兼ね備え、生き生きとした人間性豊かな子どもを育てることが目的。上手に叩くことが結果ではなく、発表に至るまでのプロセスを大切にして、「みんなで一つの作品を創り上げる心」を養う。





今までの経緯

【園内行事での発表】

○夏まつり・運動会・発表会・和太鼓演奏会

【外部発表の機会】

○福島成蹊高校主催「ふれあいコンサート」

○町内会(腰浜町・上浜町・豊田町)敬老会・太鼓保存会

・いきいきのつどい

○高齢者介護施設訪問(敬愛シニアガーデン・まちなか宝生園
・シニアスタンダードハウス・ケアパートナー福島・特別養護老人ホームなごみ・デイサービスセンターおぐらじなど)

【特色ある幼児教育・保育に選定】

○令和3年度～5年度 福島市のイベントに参加

★古関裕而 生誕記念コンサート

★結・ゆいフェスタ ★中央地区敬老会

★交通安全運動街頭キャンペーン 県警音楽隊とコラボ

★全早慶野球戦応援合戦デモンストレーション

早稲田・慶應応援部とコラボ

♪まずは約束！「よく見る よく聴く よく考える」

- ・背筋をのばしてバチをそろえ、気をつけの姿勢
- ・礼に始まり礼に終わるが基本

「よろしくお願いします」「ありがとうございました」の挨拶は、テンポよく歯切れよく
こころをそろえて言うこと【語先後礼】

先生の顔をよく見て話を聞く

♪バチの持ち方・足の開き方・かまえ方の練習

- ・バチは軽く握り、端はいっぱいを持たずこぶし一つ分くらいあける
- ・足は肩幅より開き、左足を前方に一步出し、左ひざを曲げる

～まだまだ本物の太鼓は叩けません～

♪口唱歌

- ・リズムを声に出して歌ってみる

♪手拍子で打ってみる

- ・打つところ、休むところがわかるように手拍子で叩いてみる

♪新聞バチで叩いてみる

- ・新聞紙で作ったバチで、左右を確認しながらリズムを叩いてみる
自分の手や足がどうなっているか、よく考える



【和太鼓の目的】

- ・日本の歴史・伝統文化が学べ、豊かな表現力が身につく。
- ・音を合わせ、心を合わせることで協調性が身につく。
- ・全身運動なので、体幹が鍛えられ姿勢が良くなる。



♪和太鼓は身体作りができます！

手・足・口など身体の各部分を動かす様々な感覚をフルに活用します。手だけでなく心も身体も全部を使うので、心身共にたくましくなります。

♪和太鼓は協調性を養います！

リズムと動作をお互いに良く見たり聴いたりする力がつき、協調性を養います。音も動作もピッタリ合った時の一体感・達成感は最高の経験。

♪和太鼓は自信を培います！

「できた!」「楽しい!」という気持ちが次のステップの原動になります。人前で演奏し、拍手をもらうことは大きな自信に。『拍手はごほうび』



★指導のポイント★

- 挨拶や返事がきちんとできること
- 用具や楽器を大切に扱い、勝手な操作をしないこと
- ふざけたり、おしゃべりしないことを約束し、練習に集中すること
- すぐにできなくても粘り強く取り組むこと
- 先生の顔をよく見て話を聞き、開始・終了の合図を聞いて合わせること
- 練習の準備・片付け、用具の手入れ、掃除などを進んで手伝うこと

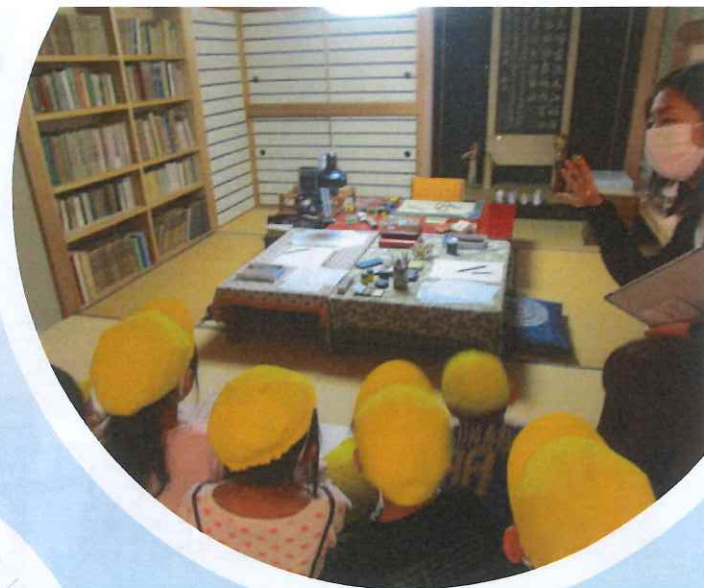
めざせ！基本的な所作！



令和5年度の取り組み

木幡市長と一緒に
太鼓の練習

成蹊高校生と
歌のコラボ



廃材で太鼓作り

古関裕而記念館
見学



♪憧れのメロディーバスに乗って♪
3歳児は「ももりんパーク」へ
4歳児は「JRA競馬場」へ
年長児はお別れ遠足で

敬香保育園ではメロディーバスが大流行！



～やっ和本物の太鼓を叩けるときが来た！！～

♪ 体の使い方を実際に叩いてみて覚える

- ・鼓面にバチが当たった瞬間にバチをしっかり握り、弾む力で跳ね上がるようにする
- ・余分な力を入れないなど、実際に体で覚える

♪ リズムを口で歌いながら叩く

- ・歌う・叩くという2つの動作を同時にする
- ・リズムを覚えたら、歌わずに正確に叩き、かけ声にも集中する

♪ 音を聞いて合わせる

- ・先生の下打ちのリズムをよく聞いて叩く
- ・友だちの音を聞いて合わせようとする

♪ 強弱・ポージングを意識する

- ・「音が1つに聞こえた」「少し早くなった」など音の違いがわかる
- ・カッコよくみせるにはどうしたらいいかを考える



ドキュメンテーション 保育園のホームページに掲載しています

令和5年度 夏まつり 令和5年7月22日(土) ～黄組 ♪太鼓デビュー♪～



衣装を着ると「かっこいい！」とモチベーションも上がります。普段はにぎやか&やんちゃな黄組ですが、キリッと凛々しい表情になりました。

『栄冠は君に輝く』の曲に合わせて太鼓を演奏しました。
“ハッピースマイルチーム”のポンポンダンスも素敵でした。



小さい時から憧れてきた太鼓。初めての披露は緊張した表情でしたが、かっこよく決めてくれました。



新しい衣装に身を包んで、職員チームも頑張りました。「華舞輝」「新時代」の2曲を演奏。千手観音のパフォーマンスも『こころひとつ』に練習しました。



交通安全街頭啓発キャンペーン

早稲田大学・慶應義塾大学の応援部の皆さんと、「栄冠は君に輝く」「オリンピックマーチ」を演奏。駅前を埋め尽くすたくさんのお客さんにビックリでしたが、リハなしぶっつけ本番の演奏は完璧！でした。

福島駅東口広場で県警音楽隊の方たちと「栄冠は君に輝く」を演奏しました。交通機動隊の出動式を見たり、白バイに乗せてもらったり、貴重な経験をさせていただきました。

一年の集大成の和太鼓演奏会。この日のために「こころひとつ」に5曲も練習しました。当日欠席になってしまったお友だちがいて、全員での演奏はかないませんでした。お休みの子の分も「こころひとつ」息のピッタリあった見事な演奏を披露しました。
♪栄冠は君に輝く ♪オリンピックマーチ
♪敬香まつりだいこ ♪あぶくま
♪こどもばやし



全早慶野球戦 応援合戦デモンストレーション



和太鼓演奏会



よく見る よく聴く よく考える

普段の生活の中で・遊びの中で・友だちとの関わりの中で、子どもたちは常に よく見て よく聴いて よく考えています。

太鼓デビューの日を夢見て。
練習用の「やっこいぼっこ」で
日々太鼓の練習中。



ありがとう。



やってあげる。

ほら見て！タンポポだよ。



ぼく、水やりのお当番。



先生がプランターにミニトマトの苗を植えるのを観察中.....



石をひっくり返したら.....「ダンゴ虫いた〜！！」



秋の全国交通安全運動街頭啓発キャンペーン 令和5年9月20日(水)



黄組さんが交通安全運動街頭啓発キャンペーンに参加して、白バイに乗せてもらったり県警音楽隊の演奏を聞いたりしました。



アトラクションでは【敬香まつりだいに】の太鼓演奏を披露。県警音楽隊との【栄冠は君に輝く】のコラボ演奏もしました！！



【交通安全誓いのことば】



【交通機動隊出動式】



【木幡市長との再会】



【内堀県知事と記念撮影】

令和6年度の取り組み

鼓笛パレード見学からの...



青いメロディーバス来た！！



太鼓の曲だあ！！

ラッパがやりたい、虹の旗がかっこよかった、鍵盤ハーモニカがいいな...

「僕が行く小学校だ！」
小学生になったら.....いろいろな目標ができました。

目下の目標は『青いメロディーバスに乗ること』です。

「栄冠は君に輝く」だよ

創作合奏？

好きな楽器とブロックで作った楽器を持って。マエストロの「さんはい！」の合図で歌いだしたのは...「高原列車は行く」でした。遊びの中にも息づいている古関裕而メロディー♪



き～しゃの～まどか～ら～♪



早く吹いてみたいな 鍵盤ハーモニカ





ごめんなさ〜い

先生のイチゴ畑から、内緒でたくさんイチゴをとっちゃった。白いイチゴもとっちゃった。
保育士「おいしそうだったから？」
子ども「アリさんのご飯にしたかったの」



水やりのお当番さん。じょうろの先っぽがない！
水は入れたけど、このままやったら畑が水浸し...
考えに考えた末の結果.....小さい赤ちゃん用の
じょうろに水を移し替えていました。



出席ノートにシール貼り。今日は22日だから...「お池のガチョウが2つならんどころだよ。」



【砂のオブジェ 3歳児】
自分たちで考えて作った[うさぎさん]



【クッキング スナックえんどうのすじとり】
いつもは元気いっぱいの子どもたちも真剣な表情。



【黄組会議】
夏の合宿でやりたいこと・目標をみんなで話し合おう。

和太鼓年間計画

4月	基礎作り	・挨拶・姿勢の練習バチの持ち方・かまえ方
5月	講習会・鼓笛パレード見学・高校生との交流・歌の練習開始	・基礎、曲太鼓の指導(4歳児は挨拶・リズム遊びなどの基礎)
6月	曲太鼓の取り組み・高校生との交流・保育参観	・流行曲、福島ゆかりの曲などに合わせて練習
7月	鍵盤ハーモニカの練習開始・高校生との交流	・歌や楽器で福島ゆかりの曲に触れる
8月	夏のイベントで太鼓披露・高校生との交流	・地域交流などのための小規模編成、昔ながらの曲などを練習
9月	高齢者施設訪問・地域交流	・高齢者や高校生との世代間交流
10月	運動会・街探検・地域交流	・町内会イベントなどへの出張演奏 ・街探検(古関裕而ゆかりの散策)
11月	講習会・創作太鼓の取り組み	・創作太鼓の指導(3歳児はバチ遊びなどの基礎)
12月	わくわく発表会での披露	・小さいクラスも憧れの太鼓デビュー
1~3月	和太鼓演奏会開催 【バチ】移譲式	【魅せる演奏♪】 ・一年の集大成を発表 ・次年度への引継ぎ

伝統として受け継がれていく和太鼓の響き

姿勢や挨拶などの立ち居ふるまい、こころひとつに目標に向かって取り組むこと、完成した時の達成感、人前で演奏する緊張感、クラス全員で成し遂げた満足感...いろいろなことを経験し、和太鼓で学んだことは大きな自信につながります。

和太鼓に触れることで、どの年齢の子どもたちにも様々な経験や学びがあります。小さい時からの経験や、日々の積み重ねが大切で、一人だけのがんばりや1日だけの練習では成り立たない活動です。

「一人ひとりの力が大きなひとつの力になる」



園児・職員・保護者 保育園全体が【こころひとつ】になる和太鼓

何年も前から伝統として引き継がれてきた和太鼓と古関裕而ソング。福島市出身の古関裕而の曲や業績に興味を持ち、保育の中や地域交流・世代間交流などに積極的に取り入れていきます。



ここで過ごした毎日が
みんなのこころのねっこになれ

